

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ (高津①)

## 目標達成計画

作成日： 平成27年10月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	重度の方がおられ、職員配置が少ない時間帯の離設を防ぐために、夜間や朝は玄関ドアに施錠をしている。また、昼も、電動により内側からは開けにくい状態にしており入居者の方に「自由に出られない」という思いを強いてしまっている。	オープンにしている時間を設けたり、外出や趣味活動などを支援することで、心身の活性化をはかり、閉塞感の少ない生活を支援する。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 外出支援を積極的に行う。</li><li>・ 縫い物や編み物、家事、庭の手入れ、野菜や花作りなどを一緒に行う。</li><li>・ 昼間、スタッフの多い時間帯には、玄関ドアの電動を解除し、利用者の閉塞感を解消するとともに、スタッフの「施錠してあたりまえ」という意識を変えていく。(職員会議、勉強会)</li></ul>	3ヶ月
2	47	服薬に関しての事故が多く、続いている。	間違いなく確実に薬を飲んでいただく。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 薬の目的や副作用、用法や用量を職員一人一人が理解する。</li><li>・ 薬の管理方法、準備方法をもう一度検討する。</li></ul>	3ヶ月

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ (高津②)

## 目標達成計画

作成日: 平成27年10月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	分かりやすい記録となるように心がけているが、考察の部分が入っていない。BPSDの症状が見られた場合等、なぜBPSDが出たのか考えているが記録がない。記録の充実を図ることが必要。	現在の記録を基本とし、考察の部分記録していくことで、ご本人の思いや意向の把握に力を入れる。	少しずつ、考察の部分を取り入れていき最終的には、BPSDの症状等が出た場合は必ず、考察を記入するようにしていく。	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた支援として、チームで取り組んでいけるように幅広い研修に取り組む。	幅広い研修に参加することで、個々のレベルアップを図る。	研修の機会を持ち、外部、内部研修に参加する。全職員が幅広い研修に参加するようにしていく。	6ヶ月
3					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。